

事業所名		なごなるの家 放課後等デイサービス 支援プログラム				作成日	2025 年	3 月	26 日
法人（事業所）理念		集う人 みんなが自然体で、共に支えあって過ごす、優しく、会ったかーい居場所です 赤ちゃんからお年寄りまで、障害の有無に関わらず、誰もがいっしょにデイサービスを受けられる「富山型（共生）デイサービス」です からだも心もなごなってください							
支援方針		日常生活における身の回りの行動（身辺自立）や集団生活におけるルールを学び、一人一人の成長をサポートする							
営業時間			9 時	00 分から	16 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	心身の健康状態の把握（来所にの体温測定、支援中の健康観察等） 生活リズムの安定（長期休暇時の規則正しい生活の維持等） 同じ時間に食事、おやつ、必要なら排泄誘導をする 物の整理（片づけ）を一緒に行うことで身辺自立につなげる							
	運動・感覚	体操や軽い運動（ストレッチ、ラジオ体操、音楽に合わせて体を動かす遊びや運動等） おでかけ（公園や散歩等）で感覚の発達につなげる 感覚に特異性がある生徒への配慮（個室利用など環境設定等）							
	認知・行動	日付けの把握（当日の日付・曜日を壁に提示） 時間に関する認知の形成（一日のスケジュールに応じた活動） 季節の変化への興味関心の喚起など感性の形成（季節の飾り、散歩などの戸外活動での声かけ） おでかけ（公園や散歩等）で交通ルールを守り、集団行動への適応や、危険認識の形成を促す 適切な行動の形成・認知の偏りへの配慮（環境設定、小集団でのゲーム等）							
	言語 コミュニケーション	スタッフや利用者との交流、絵本の読み聞かせ等を通して、言語の獲得・聞く力の形成 様々な年齢の人との関わり（同世代だけでなく、大人や高齢者など幅広い年代のものとの活動交流を通して、何気ない会話や日常活動を積極的に行う）							
	人間関係 社会性	集団生活への参加（幅広い年代との生活の中で、集団における社会性を学ぶ） 支援者や児童・生徒・高齢者など様々な人と関わり、社会性を見につけ、信頼関係結ぶ アタッチメントの形成（スキンシップ遊び、常に見守られている安心感、認めてもらう、自尊心を高める等）							
家族支援		家庭や学校での困りごとを聞き取り、助言やサポートを実施				移行支援	学校や関係機関との連携		
地域支援・地域連携		クリスマス会や夏祭り等を通しての交流 市役所の担当課や児童相談所と連携				職員の質の向上	定期的な研修（外部研修も含む） 毎日のミーティングによる情報共有 防災・BCPや虐待防止委員会等の設置		
主な行事等		季節行事（お花見、水遊び、紅葉ドライブ、クリスマス会、季節に応じた創作活動） お誕生日会 消防や災害時の避難訓練							